

製品仕様書

音声・音響警報ユニット iMAX-A2 FA仕様

2006.11.09		PS_iMAXA2_D061109
2009.03.27	固定金具 iMAXA2-KANAGU03	PS_iMAXA2_E090327
2009.05.29	カード容量 512MB 1GB	PS_iMAXA2_F090529



[付属品] CFカード工業用 128MB 1枚
[オプション] 上記スピーカーMS-10W 他

付属品 CFカード

下記データを収録しています。

1. サンプルデータ
2. サポートソフト iMAX Editor
3. ブザー・チャイム音など音源ライブラリ

試聴・評価後、削除してご使用下さい。

WAVE ファイル CF カードサポートソフトで
音声・音響データの登録・変更が簡単にできます

- 警報専用モード搭載（接点制御時）
 - 通常/優先順位/順次記憶/後入力切替
 - 記憶エンドレス(複数交互)
 - 記憶エンドレス(優先順位)
 - FA 仕様(フォトプラ入出力)
 - 8CH 接点制御
 - 250CH-バイナリ制御
 - 5/1Wmax.8Ω スピーカーアンプ
 - WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
 - CF カード 32MB~1GB
 - 200W X 190 D X 40H mm
 - DC+24V/12V-2 電源対応
 - サポートソフト iMAX Editor [無償配布]
- WAV2000-AC 後継機

商品概要

iMAX-A2 は、警報専用モードを搭載、5W アンプ、8CH 接点/255CH バイナリ制御モード、音源に「WAVE ファイル」、記憶媒体に CF カードを採用した音声・音響警報ユニットです。

音源データの登録や追加変更は専用エディタソフト iMAX Editor 上で手軽にできます。

音源に「WAVE ファイル」、記憶媒体に CF カードを採用していますのでパソコン上で音源データのコピー・バックアップなどのデータ管理も簡単です。

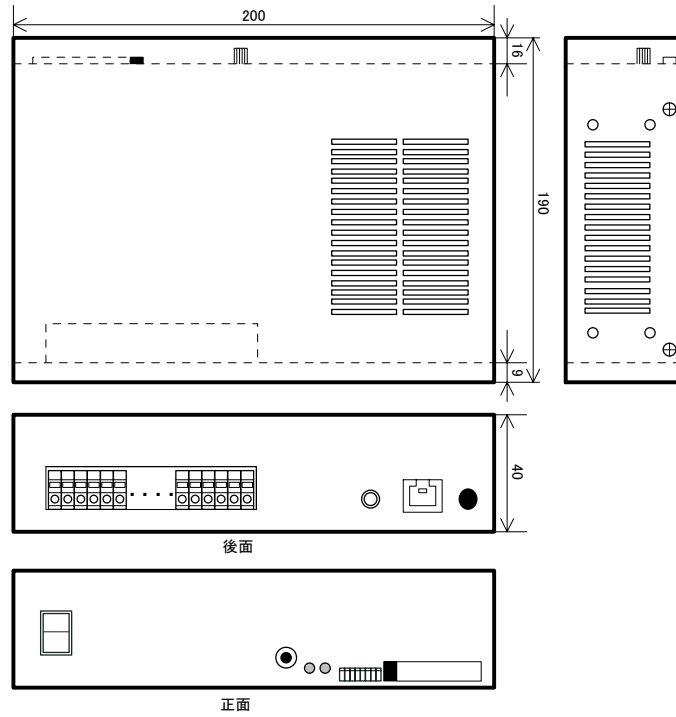
主な使用用途

- 各種設備機器の音声警報・音響警報
- 各種製造・検査ラインの音声警報・音響警報
- 音声・音響警告(立入禁止警告他)
- センサー利用音声案内・注意
 - ・立入禁止警告
 - ・来客案内
 - 通常再生モード・インターバル 30 秒推奨
- WAV2000-AC 後継機
(注)一部の再生モードが搭載されていません

特長

- 警報専用モード搭載（接点制御時）
 - 通常/優先順位/順次記憶/後入力切替
 - 記憶エンドレス(複数交互)
 - 記憶エンドレス(優先順位)
- 8CH-接点制御
- 255CH-バイナリ制御
- スクリューレス端子台仕様
- スピーカー出力 5Wmax.8Ω スクリューレス端子台
- ライン出力 600Ω 不平衡 ミニジャック
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32MB~1GB
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- プログラム登録(組立再生・リピート回数)対応
- 200W × 190D × 40Hmm
- AC100V 電源対応 (DC+24V 電源可) ACコード
- 付属品 CF カード工業用 128MB 1枚
- サポートソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布]

定格使用電圧	AC100V 50/60Hz AC 電源コード または DC+24V±5% (または DC+12±5%) スクリューレス端子台															
消費電流	AC100V 時 待機時 約 6W 最大時 約 22W DC+24V 時 待機時 約 75mA 最大時 約 460mA DC+12V 時 待機時 約 70mA 最大時 約 220mA															
寸法・重量	200W X 190 D X 40H mm 突起部含まず 約 1Kg [固定金具 A 使用時]220W X 190 D X 40H mm [固定金具 B 使用時]200W X 210 D X 46H mm [固定金具 C 使用時]200W X 190 D X 50H mm															
ケース塗装・仕上げ	ブラック															
使用環境	-5°C~55°C 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10°C~70°C															
再生方式	WAVE ファイル (注)16Bit データはソフト処理で再生 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono (32/16/12.8/8KHz 16/8Bit モノラル)															
再生帯域	300Hz~10KHz															
制御方式とチャンネル数	DIP SW で設定 ■接点制御 8CH (フォトカプラ入出力) [再生モード] 通常/優先順位/順次記憶 記憶エンドレス(複数交互) 記憶エンドレス(優先順位) [インターバルタイマー] 0/30/60/120 秒 (通常再生モード時) IN /SW1~8, /STOP 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA) ■バイナリ制御 255CHmax. (フォトカプラ入出力) [再生モード] 正論理/負論理 IN /D0~7, /STOP, /STB 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA)															
適用メモ리카ード	CF カード (コンパクトフラッシュ) 32MB~ 1GB (注) 本製品には付属品 CF カード工業用 128MB 1 枚付属しています。															
登録時間	カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による <table border="1"> <thead> <tr> <th>カード容量</th> <th>44.1KHz 16Bit Mono 時</th> <th>22.05KHz 16BitMono 時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128MB</td> <td>22 分</td> <td>44 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44 分</td> <td>88 分</td> </tr> <tr> <td>512MB</td> <td>88 分</td> <td>176 分</td> </tr> <tr> <td>1GB</td> <td>176 分</td> <td>352 分</td> </tr> </tbody> </table> (注)異なるサンプリングモードの登録可	カード容量	44.1KHz 16Bit Mono 時	22.05KHz 16BitMono 時	128MB	22 分	44 分	256MB	44 分	88 分	512MB	88 分	176 分	1GB	176 分	352 分
カード容量	44.1KHz 16Bit Mono 時	22.05KHz 16BitMono 時														
128MB	22 分	44 分														
256MB	44 分	88 分														
512MB	88 分	176 分														
1GB	176 分	352 分														
再生時間	各 WAVE ファイル時間 またはサポートソフト VoiceNavi Editor 上でプログラム登録した場合、その内容による															
音声・音響出力	スピーカ出力 5Wmax. 8Ω LINE出力 600Ω 不平衡 0dBm															
音量調整	スピーカ出力 シャフト付可変 VR 3 段階音量切替・保持 (バイナリ制御時) 中(大×1/2・約-6dB) (大×1/5・約-14dB) (大・半固定 VR と同一) LINE出力 本体内蔵ボード上の半固定 VR -6.5dBm~1.5dBm															
適用サポートソフト	サポートソフト iMAX Editor (サポートソフト VoiceNavi Editor 対応可) ・付属品の CF カード内収録、無償 WEB 配布または VoiceNavi Announcer 2J 内 ・プログラム登録(組立再生-8 データ・リピート回数-5 回)対応															
付属品	CF カード工業用 128MB 1 枚 [収録データ] 1.サンプルデータ 2.サポートソフト iMAX Editor 3.ブザー・チャイム音など音源ライブラリ															
オプション	CF カード一般用 128/256MB CF カード工業用 128/256MB 1GB 固定金具 A(水平固定用) iMAX-kanagu01 固定金具 B(垂直固定用) iMAX-kanagu02 固定金具 C(DIN レール固定用) iMAX-kanagu03 テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer															



(注) 本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。
 本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

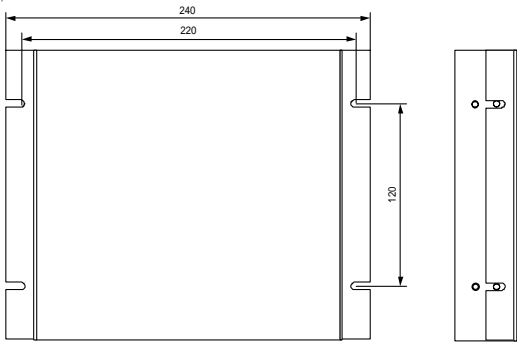
〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893
 URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: info@voicenavi.co.jp

[参考資料]

■設置・固定方法 振動が多い場所では、防振ゴム等の耐震対策を行って下さい。

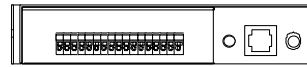
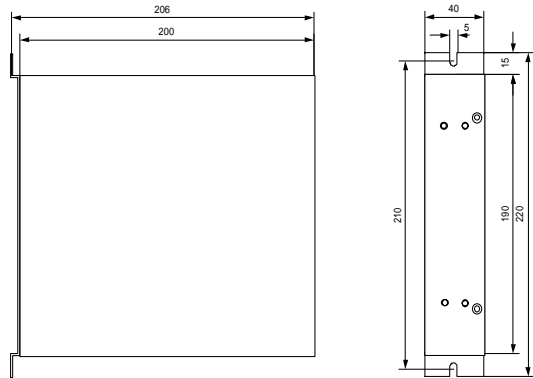
■据置-固定金具 A 水平固定(ネジ止め)

オプション iMAX-KANAGU01



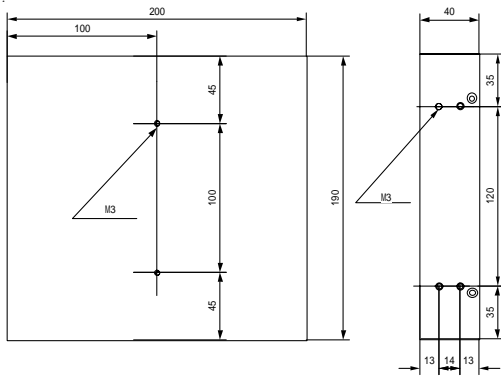
■据置-固定金具 B 垂直固定(ネジ止め)

オプション iMAX-KANAGU02



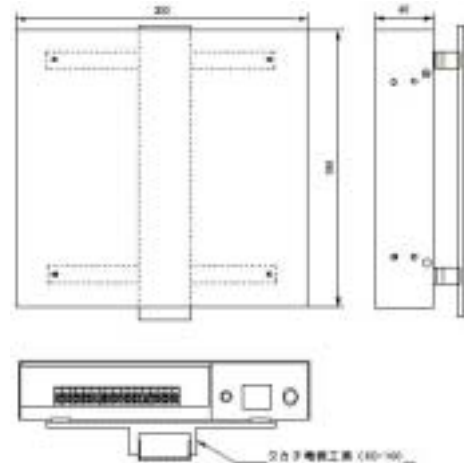
■ネジ止め・金具無し(水平/垂直)

底面・側面のネジ穴利用



■据置-固定金具 C DIN レール固定

オプション CKD-160(タカチ工業製)



■音声出力

出力名	規格		調整	接続機器	
SP OUT	5Wmax. 8Ω	スクリューレス端子台	可変VR	5W スピーカー	1 個
LINE OUT	600Ω 不平衡 0dBm	ミニプラグ	本体内ボード上の 半固定 VR -6.5dBm~1.5dBm	拡声アンプ	SP×複数

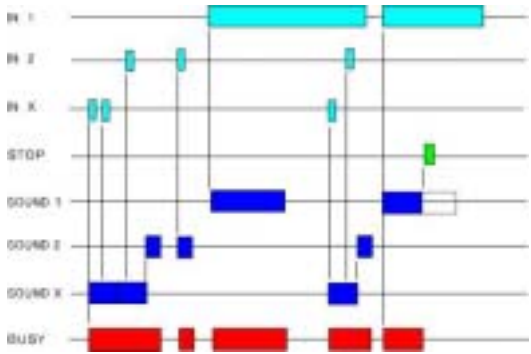
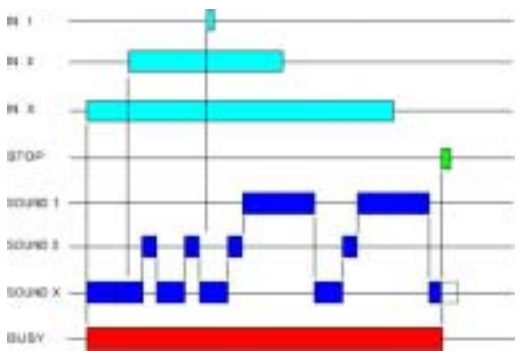
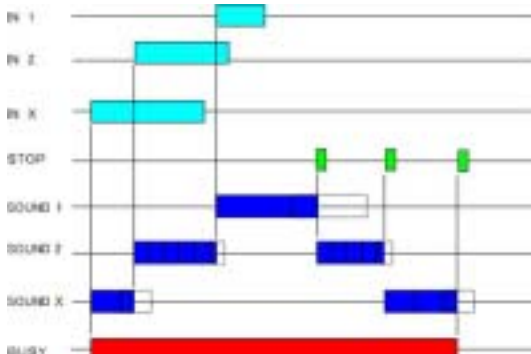
■再生モード

1	2	3	4~8	モード名	備考
			1	接点制御—通常再生(複数交互)	ワンショット/レベル
●			2	接点制御—優先順位再生	レベル入力専用 (ワンショット可)
	●		3	接点制御—順次記憶再生	レベル入力-ワンショット換算
●	●		4	接点制御—記憶エンドレス(複数交互)	レベル入力-ワンショット換算
		●	5	接点制御—記憶エンドレス(優先順位)	レベル入力-ワンショット換算
●		●	6	接点制御—後入力切替	ワンショット
	●	●	7	バイナリ制御 1(正論理)	PLC 用(255CH)
●	●	●	8	バイナリ制御 2(負論理)	PLC 用(255CH)

●ON

■再生モード概要

	モード	説明
1	<p>接点制御—通常再生モード</p>	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上 レベル入力:リピート再生 タイマー:インターバルタイマー有効 0/30/60/120秒間 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。 再生中は入力信号を一切検知しません。再生終了後、次の CH 以降の入力を検知し、再生します。</p> <p>インターバルタイマーは再生終了後、設定時間分作動します。インターバルタイマー作動中も入力信号を一切検知しません。</p>
2	<p>接点制御—優先順位再生モード</p>	<p>レベル入力:リピート再生 ワンショット入力:1回再生 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了 優先順位—SW1>SW2>.....>SW X</p> <p>入力信号に該当する CH を再生します。 再生途中の他の入力信号を検知した場合、優先順位に基づき再生します。</p>

<p>3</p> <p>接点制御-順次記憶再生モード</p> 	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上 レベル入力:1回再生 (ワンショット扱い) 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了 メモリバッファ:20max.</p> <p>入力信号を最大 20 メモリし、入力順に再生します。 設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データを 1 回再生出力します。 レベル入力をワンショットして扱う。 なお、レベル入力が終了し、再度そのレベル入力があった場合は上記と同様の処理を行う。(ワンショット入力 1 回) STOP 信号入力で、再生を強制終了し、メモリバッファをクリアします。(または電源OFF)</p>
<p>4</p> <p>記憶エンドレスモード(複数再生)</p> 	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上 レベル入力:有効 (ワンショットとして処理) 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了・メモリクリア</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリピートします。 複数受信した場合、交互に再生出力を行います。</p> <p>(注)同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>
<p>5</p> <p>記憶エンドレスモード(優先順位再生)</p> 	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上 レベル入力:有効 (ワンショットとして処理) 再生中—BUSY 出力 優先順位—SW1>SW2>.....>SW X STOP—強制終了 (注)メモリクリアはしない</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリピートします。 複数受信した場合、優先順位の高い CH を再生出力します。 STOP で再生を強制終了します。 なお、後順位の SW の記憶がある場合、該当する音声データがエンドレス再生</p> <p>(注) STOP 入力は最高順位 SW のメモリのみ再生終了・クリアします。 メモリを全てクリアしたい場合、何回か STOP 入力して全てクリアするか電源 OFF 同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>

<p>6 接点制御—後入力切替</p>	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上 レベル入力:(注)取扱注意 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。 再生途中の次入力を検知した場合、即座に該当する CH を再生します。</p>												
<p>7 バイナリ制御モード(正論理)</p>	<p>アドレス(D0-7)+STB で確定した CH を再生します。 入力論理-正論理 再生中—BUSY 出力 アクティブ(“L”) <再生中受信>バッファ:20CHmax.</p> <table border="1" data-bbox="1021 761 1348 1008"> <thead> <tr> <th>アドレス</th> <th>再生 CH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01H</td> <td>1CH</td> </tr> <tr> <td>02H</td> <td>2CH</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td>.</td> </tr> <tr> <td>FFH</td> <td>255CH</td> </tr> <tr> <td>00H</td> <td>STOP</td> </tr> </tbody> </table>	アドレス	再生 CH	01H	1CH	02H	2CH	.	.	FFH	255CH	00H	STOP
アドレス	再生 CH												
01H	1CH												
02H	2CH												
.	.												
FFH	255CH												
00H	STOP												
<p>8 バイナリ制御モード2(負論理)</p>	<p>アドレス(D0-7)+STB で確定した CH を再生します。 入力論理-負論理 再生中—BUSY 出力 アクティブ(“L”) <再生中受信>バッファ:20CHmax.</p> <table border="1" data-bbox="1021 1220 1420 1444"> <thead> <tr> <th>アドレス</th> <th>再生 CH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FEh</td> <td>1CH</td> </tr> <tr> <td>FDh</td> <td>2CH</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td>.</td> </tr> <tr> <td>00h</td> <td>255CH</td> </tr> <tr> <td>FFh</td> <td>STOP</td> </tr> </tbody> </table>	アドレス	再生 CH	FEh	1CH	FDh	2CH	.	.	00h	255CH	FFh	STOP
アドレス	再生 CH												
FEh	1CH												
FDh	2CH												
.	.												
00h	255CH												
FFh	STOP												

■インターバルタイマー(接点制御-通常再生モード有効)

DIP SW bit で設定します。電源 ON 時有効になります。
各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。
インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

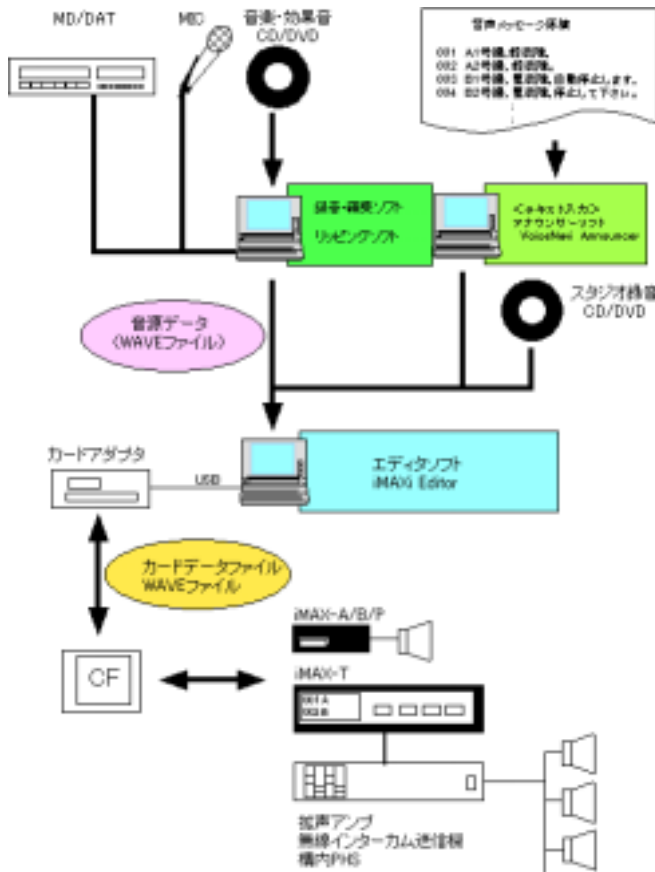
DIP SW									
1	2	3	4	5	6	7	8	タイマー	
			●					1	インターバルタイマー 0 秒
				●				2	インターバルタイマー 30 秒
			●	●				3	インターバルタイマー 60 秒
			●					4	インターバルタイマー 120 秒

■プログラムローダー

CF カードを使用して、<ユーザー>仕様の再生モード・タイマーなどのプログラムを書き換えできます。

DIP SW1									
1	2	3	4	5	6	7	8	音量制御	
								1	書き込み無効
						●		2	書き込み有効

■音源データの登録・追加変更（並びに組立再生・リピート回数の設定）



【音源データ(WAVE ファイル)の用意】

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

【音源データ(WAVE ファイル)の登録】

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

【アドレス登録・プログラム登録】

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で各端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。この際、1端子最大4データまでの組立再生、5回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

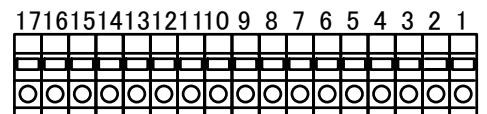
IN No.	R	VOICE			
		1	2	3	4
001	1	a001	a002	a003	a004
002	1	b001	b002		
:	:	:	:		
068	3	z001	z002		

【カードデータ作成・CF カードへコピー】

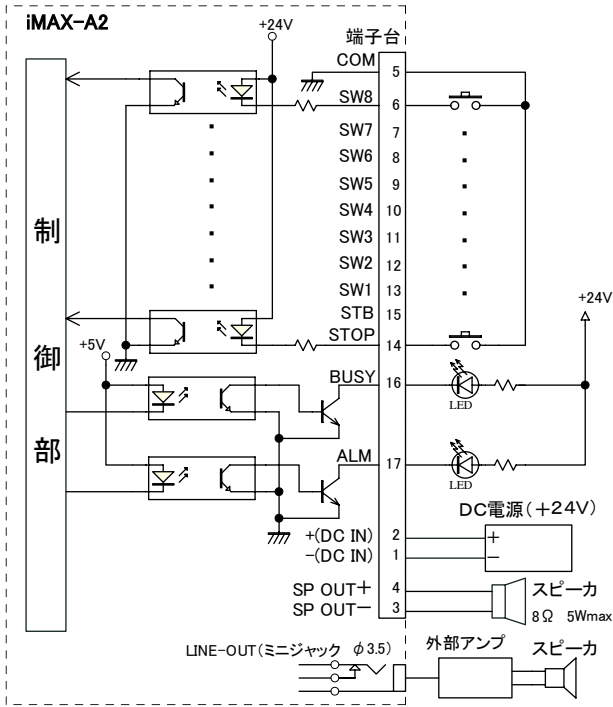
エディタソフト iMAX Editor 上で作成日、作成者などの所定事項を入力してカードデータ作成します。作成したカードデータを USB カードアダプタ経由で CF カードにコピーします。iMAX-T のフロントパネルを外し、カードコネクタに CF カードをセットします。

■端子台ピンアサイン サトーパーツ:ML-800S1H17P (注)LINE OUT はミニジャックをご使用下さい。

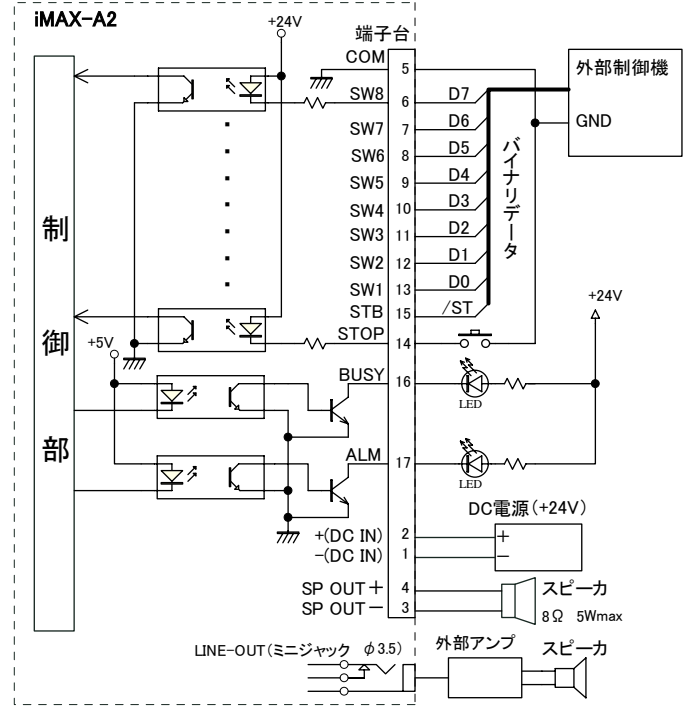
No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	DC IN -		DC+24(12)電源入力 -	
2	DC IN +		DC+24(12)電源入力 +	
3	SP OUT -		スピーカー出力 -	
4	SP OUT +		スピーカー出力 +	
5	COM		信号用 GND	
6	8	I	/SW8	/D7
7	7	I	/SW7	/D6
8	6	I	/SW6	/D5
9	5	I	/SW5	/D4
10	4	I	/SW4	/D3
11	3	I	/SW3	/D2
12	2	I	/SW2	/D1
13	1	I	/SW1	/D0
14	STOP	I	/STOP	
15	STB	I	/OP	/STB
16	BUSY	O	BUSY 出力	
17	ALM	O	アラーム出力	



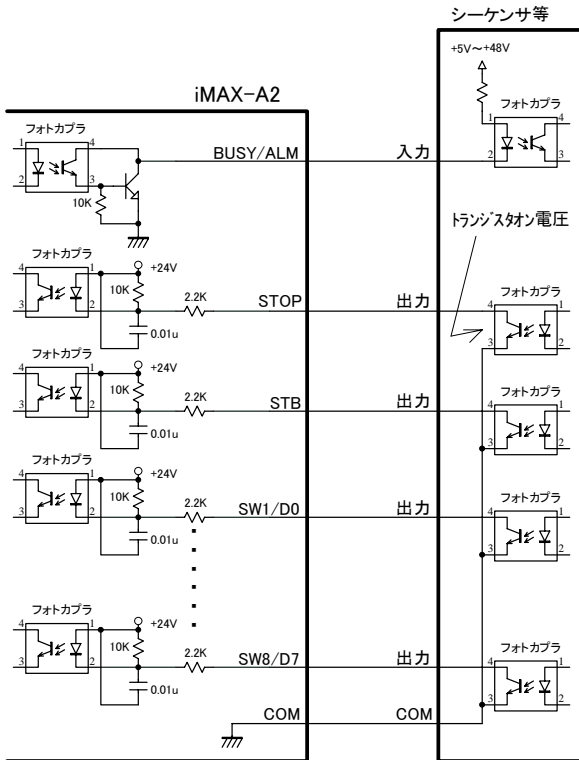
■ 接続参考図
接点制御の場合



バイナリ制御の場合

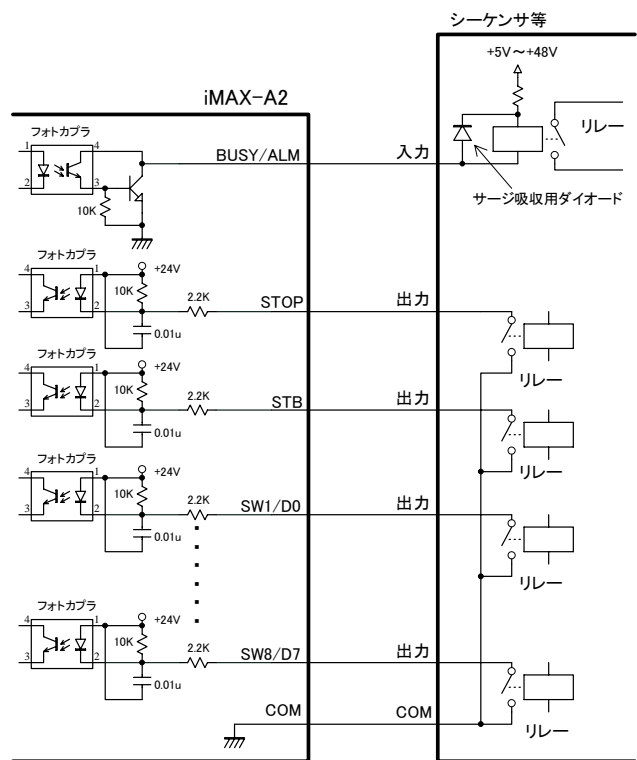


(PLC との接続)
トランジスタタイプ



(注)
トランジスタのオン電圧が 0.8V 以下のものを御使用願います。

リレータイプ

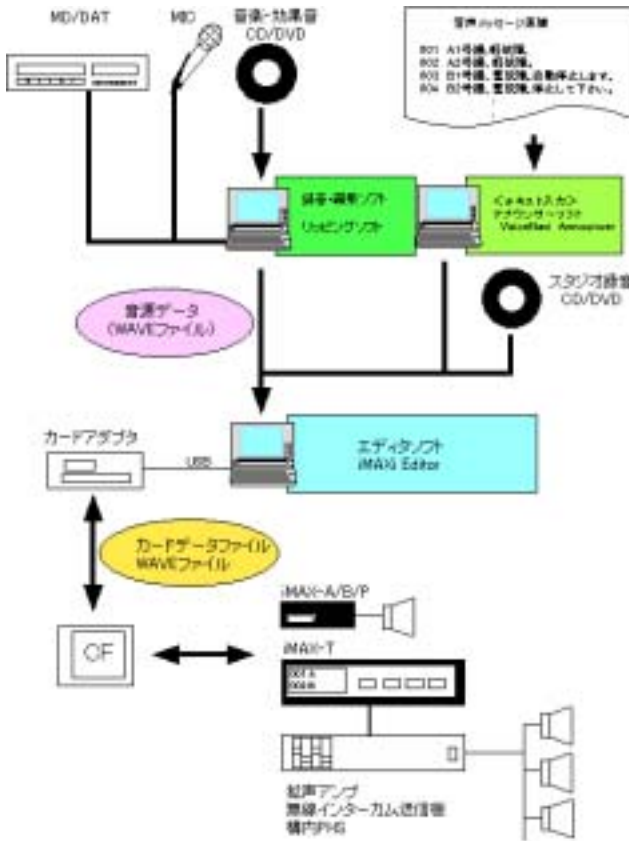


(注)
リレーのコイルをドライブする時はコイル間にサージ吸収用のダイオード
(繰り返り尖頭逆電圧及び直流逆電圧は、外部のサージも考慮して余裕
のあるもの、また平均整流電流はコイル電流以上のダイオード)を付加
して下さい

■音声・音源データの録音・登録 と iMAX シリーズ用カードデータ作成

iMAX シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。
 サポートソフト iMAX(ボイスナビエディタ)上で音声・音源データ(WAVE ファイル)登録、接点端子・アドレスに登録します。
 その際、最大 4 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。

iMAX シリーズはサポートソフト VoiceNavi Editor で作成したカードデータでも動作します。



[音源データ(WAVE ファイル)の用意]

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

[音源データ(WAVE ファイル)の登録]

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

[入力端子・アドレス登録・プログラム登録]

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で各端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。
 この際、1端子最大4データまでの組立再生、5回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

IN No.	R	VOICE			
		1	2	3	4
001	1	a001	a002	a003	a004
002	1	b001	b002		
:	:	:	:		
068	3	z001	z002		

[iMAX-T シリーズの優先順位 ABC の設定]

iMAX-T 本体のタッチパネルLCD上で、入力端子毎に設定します。

以上